消防千葉

2026 No.615　令和8年5月号

目　次

巻頭言（千葉県防災危機管理部長）	2
令和７年度 消防協会定時理事会・臨時評議員会	3
令和８年度 事業計画	4・5
令和８年度 主要行事予定	6
第 180 期 消防職員初任科卒業式	7
第 181 期 消防職員初任科入校式	8
第 76 回 千葉県消防大会	9
第 78 回 日本消防協会定例表彰式	10
「わが町の消防団」（習志野市）	11
東西南北	12・13
日々の動き	14

谷津バラ園（千葉支部）

巻頭言

「強靭で災害に強い千葉県づくりに向けて」

千葉県防災危機管理部長　久本　修

消防職員、消防団員の皆様におかれましては、火災や風水害をはじめとするあらゆる災害から、地域住民の生命、身体及び財産を守るため、昼夜を分かたず献身的に御尽力いただいておりますことに、敬意と感謝の意を表します。

近年、全国各地で大規模な林野火災が発生しており、その対応は一層の重要性を帯びております。こうした状況を踏まえ、本年1月より「林野火災警報」及び「林野火災注意報」の運用が開始され、各市町村においては広報・啓発の強化など、林野火災の予防に取り組んでいただいているところであります。

また、岩手県大船渡市で発生した林野火災に際し、緊急消防援助隊として出動した本県の9消防本部に対し消防庁長官から賞状が授与されました。厳しい現場における迅速かつ的確な活動が国から高く評価されたものであり、千葉県の消防力の高さを全国に示す誠に栄誉ある成果であります。ここに改めて、御尽力いただいた皆様に深甚なる敬意を表します。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から、本年で15年が経過しましたが、この間本県では、令和元年房総半島台風をはじめとする様々な災害を経験するとともに全国各地においても自然災害の激甚化・頻発化が顕著となっています。

これまでの災害対応の経験と教訓を活かし、県では、災害時の配備基準の見直しやリエゾン派遣の制度化による迅速な初動体制の確保、平時からの市町村や自衛隊、警察、消防等との訓練の実施や、民間事業者との災害時応援協定の締結推進など、関係機関との連携強化に加え、一宮川をはじめとする河川の治水対策や災害に強い道路ネットワークの構築を進めています。

さらに、能登半島地震の教訓を踏まえ、同じ半島性を有する本県においても、市町村と連携し、孤立集落対策や輸送路確保に向けた取組を進めるほか、デジタル技術を活用した被災者支援など防災DXの推進を図っており、災害に強い千葉県づくりに向けた施策を進めているところです。

こうした取組を積み重ね、本県の防災対策は着実に進化しております。これも、長年にわたる消防や防災関係機関の皆様のたゆまぬ努力の成果であると考えています。今後発生が危惧される首都直下地震や南海トラフ地震に備えるためにも、引き続き皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、消防防災体制の一層の強化、消防行政の円滑な推進のため、引き続き御協力を賜りますようお願いするとともに、皆様の御健勝と御活躍を心より祈念し、挨拶とさせていただきます。

令和７年度
千葉県消防協会定時理事会・臨時評議員会

令和８年度事業計画・収支予算等を議決

令和8年3月18日（水）千葉県消防協会定時理事会が千葉市内で開催されました。

石橋会長の挨拶の後、令和7年度収支補正予算、令和8年度事業計画及び収支予算など7議案について審議が行われ、全ての議案について決議を得て、3月26日（木）に開催された臨時評議員会において、全議案とも原案どおり承認及び決議されました。

石橋会長挨拶

【定時理事会】

◆　議　案

議案第1号：令和7年度公益財団法人千葉県消防協会の収支補正予算について

議案第2号：令和8年度公益財団法人千葉県消防協会の事業計画について

議案第3号：令和8年度公益財団法人千葉県消防協会の収支予算について

議案第4号：令和8年度公益財団法人千葉県消防協会の資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

議案第5号：公益財団法人千葉県消防協会理事の職務権限に関する規程の一部改正について

議案第6号：公益財団法人千葉県消防協会の専務理事の選定について

議案第7号：公益財団法人千葉県消防協会の評議員会の開催について

◆　報告事項

○令和7年12月以降の職務の執行状況について

◆　その他

○公益財団法人千葉県消防協会の令和8年度主要行事予定について

定時理事会

臨時評議員会

令和８年度事業計画

（公財）千葉県消防協会

近年の自然災害は多様化、大規模化しており、東日本大震災以降も想定を超えた災害が多発し全国各地に甚大な被害をもたらしています。昨年2月の大船渡をはじめとする森林火災、11月の大分市の大規模火災、その後、群馬県の妙義山などでも火災が発生、このほか、青森県東方沖を震源とした震度6強の地震により、初めて後発地震注意情報が発表されるなど、各地で想定を超える災害が多発しており今後も、大規模な災害の発生が危惧されています。

このような中、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、当協会としても、平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図るため、令和8年度は以下の事業を実施します。

Ⅰ　公益目的事業

１．防災思想普及事業

県民の防火・防災に関する知識と技術の普及啓発、防災訓練等の充実、防火・防災組織の活動促進等を図るための事業

（１）　機関誌「消防千葉」の発行

県行政機関等に頒布し、常備消防・消防団の活動などの紹介記事等を通じて、地域住民の消防に対する理解と協力を促進するとともに、消防防災思想の普及啓発を図る。

年6回／各5,000部発行

（２）「千葉県消防操法」の販売

消防職員、消防団員の消防操法技術の向上を図る。

（３）　第77回千葉県消防大会の開催

消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を目的に、千葉県・千葉県少年女性防火委員会と共催により開催する。

（４）　全国火災予防運動の実施

千葉県と協力して春季及び秋季全国火災予防運動を実施し、秋季には、防火ポスターを作成し、消防（局）本部・市町村等に配布し防火・防災思想の普及啓発を図る。

（５）　第47回九都県市合同防災訓練

千葉県会場を、千葉県、開催市との共催により実施（山武市）

（６）　女性防火クラブ及び幼年・少年消防クラブの活動支援

千葉県、千葉県少年女性防火委員会と共催で防火・防災ポスター展を開催するほか、女性防火研修会の開催など防火・防災思想の普及・啓発等を図る。

また、今年度は「関東地区女性防火クラブ連絡協議会 幹部地域研修会」について、千葉県が幹事県となり開催する。

２．教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員の知識・技能の向上、消防操法の普及と訓練成果の発表、及び消防関係機関の連携・協力等を図るための事業

（１）　消防団員指導員研修の開催及び日本消防協会等が主催する各種研修会への参加促進

新入団員等経験の浅い消防団員の教育訓練にあたる消防団幹部の養成を行う。日本消防協会、千葉県消防学校、千葉市消防学校及び消防大学校（国）の所定の課程を終了又は卒業した者に対し、記念品等を交付する。

（２）　第31回 全国消防操法大会 千葉県代表選考会を県と共催で開催

（３）　第31回 全国消防操法大会への参加及び県代表チームへの助成

（４）　千葉県女性消防団員活性化シンポジウムの開催等

女性消防団員の活性化等を目的に開催するとともに、第31回全国女性消防団員活性化北海道大会に参加する。

（5） 諸会議の開催
消防関係機関との協働、連絡調整、意見交換等のため諸会議を開催する。
ア　市町村消防長・消防団長会議の開催
イ　地域振興事務所等との消防業務連絡会議の開催

3．弔慰救済事業
郷土防災の使命を果たし、その職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るための事業
（1） 第62回千葉県消防殉職者慰霊祭の開催
（2） 第45回全国消防殉職者慰霊祭への参加

4．報償事業
消防防災に功労・功績のあったものに対して表彰し、消防士気の高揚等を図るための千葉県消防大会及び消防出初式において、消防協会長及び支部長による特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を実施する。

5．支部活動事業
各支部が実施する事業
（1） 支部研修訓練事業
消防・防災能力向上のための研修訓練事業への助成・支援を行う。
（2） 表彰事業
各支部管内の出初式等において、優秀な消防職・団員を表彰し、その活動を顕彰する。
（3） 防災思想の普及事業
各支部管内の消防（局）本部・消防団と連携して防災思想の普及を図る。

Ⅱ　相互扶助事業等

1．消防団員等を対象とした共済事業及び健康増進事業
消防職・団員等の福利厚生に資するための事業
（1） 日本消防協会が実施している消防団員等福祉共済及び消防個人年金並びに全日本消防人共済会が実施している火災共済制度の事務処理を行い、適正な運営と各制度への加入促進を図る。
（2） 消防団員の健康管理に資するため、日本消防協会の助成を受け、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成する。

2．弔慰見舞事業
職務において死亡・障害者となった者などに対し、その崇高な活動に報いるために弔慰見舞金等を贈呈する。

3．退職者報償事業
退職会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、その功績に報いるために感謝状及び金盃を贈呈する。

4．あっせん事業
消防職･団員の福利厚生を促進するために、日本消防協会から提供される各種物品等に係る斡旋を行う。

5．施設貸与事業
千葉県消防会館を有効利用するために、会議室としての利用や、空室の消防関係団体等への有償貸与を勧める。

6．法人活動事業
協会活動に資するための事業
（1） 千葉県や（公財）日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行う。
（2） 理事会、評議員会等を開催する。

令和８年度主要行事予定
（公財）千葉県消防協会

（R8・4現在）

	行　事　名	日　時	場　所
1	地域振興事務所等における消防事務連絡会議	4月 8日(水) 14:00	千葉県消防会館
2	消防学校初任科第181期入校式	4月 9日(木) 11:00	千葉県消防学校
3	昭和100年記念式典	4月29日(水) 14:00～	日本武道館
4	千葉県女性防火クラブ連絡協議会監査	5月15日(金)午前	千葉県消防学校
5	千葉県少年女性防火委員会監査	5月15日(金)午後	千葉県消防学校
6	千葉県少年女性防火委員会	5月19日(火) 14:00	千葉県消防会館
7	消防協会監事会	5月22日(金)	千葉県消防会館
8	千葉県女性防火クラブ連絡協議会	5月27日(水) 11:00	ポートプラザちば
9	定時理事会	5月29日(金)	消防会館(ポートプラザ)
10	定時評議員会・臨時理事会	6月29日(月) 14:00～	ポートプラザちば
11	第31回全国消防操法大会千葉県代表選考会	7月25日(土)	千葉県消防学校
12	消防長・消防団長会議	8月 6日(木)	市原市市民会館
13	第45回全国消防殉職者慰霊祭	9月10日(木)	ニッショーホール
14	消防学校初任科第181期卒業式	9月17日(木) 13:30	千葉県消防学校
15	第31回全国女性消防団員活性化北海道大会	9月25日(金) 10:00	札幌コンベンション
16	消防学校初任科第182期入校式	10月 2日(金)	千葉県消防学校
17	女性防火研修会	10月14日(水) 10:00～13:00	ポートプラザちば(ロイヤル)
18	関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会	10月14日(水) 13:30～ 10月15日(木)	ポートプラザちば(ロイヤル)
19	第31回全国消防操法大会激励交流会	10月30日(金)	東京都
20	第31回全国消防操法大会	10月31日(土)	東京臨海広域防災公園
21	第47回九都県市合同防災訓練	10月31日(土)	蓮沼海浜公園
22	第62回消防殉職者慰霊祭	11月 6日(金)	千葉県消防学校
23	消防団員指導員研修	11月21日(土)～22日(日)	千葉県消防学校
24	臨時理事会	12月中旬	ポートプラザちば
25	女性消防団員活性化シンポジウム	令和9年2月上旬	ポートプラザちば
26	第79回日本消防協会定例表彰式	令和9年3月 5日(金)	ニッショーホール
27	第77回千葉県消防大会	令和9年3月17日(水)	青葉の森芸術文化ホール
28	消防学校初任科第182期実科査閲	令和9年3月17日(水)	千葉県消防学校
29	消防学校初任科第182期卒業式	令和9年3月18日(木) 13:30	千葉県消防学校
30	定時理事会	令和9年3月中旬	千葉市内
31	臨時評議員会	令和9年3月下旬	千葉市内

第180期 消防職員初任科卒業式

千葉県消防学校

令和8年3月19日（木）、千葉県消防学校大講堂において消防職員初任科第180期の卒業式が執り行われました。本年10月2日（木）の入校式から26所属129名の若々しい消防職員が6か月間にわたる厳しい教育訓練を終了し、消防職員として必要となる消火・救急救助知識及び技術を習得し、それぞれの所属に戻り、第一線で活躍することになります。

当日は、各消防（局）本部消防長が見守る中、厳粛に執り行われ、国歌斉唱の後、卒業生の氏名が点呼され、各人が緊張した面持ちで卒業証書の授与を受け、最優秀賞1名、優秀賞3名、努力賞4名の表彰及び卒業生全員に記念品が贈呈されました。

その後、横田消防学校長の告辞、千葉県知事（代理:青柳防災危機管理部長）、千葉県消防協会長（代理:吉野副会長）、千葉県消防長会長（代理:戸田副会長）の祝辞に続き、卒業生を代表して、市川市消防局の大平優也君から答辞が述べられ、最後に校歌斉唱が行われ終了しました。

これに先駆け、前日の18日（水）には、6か月にわたる教育訓練の成果を確認するために消防学校屋外訓練場において、学校教官、ご家族等が見守る中、「実科査閲」が実施されました。

学生集合、通常点検、訓練礼式、機器取扱訓練、救急訓練、救助訓練、体力向上体操、最後には活動訓練の集大成として、消防活動、救出訓練及び一斉放水訓練が行われました。

代表答辞（市川市消防局　太平君）

体力向上体操

救助訓練

一斉放水

第181期 消防職員初任科入校式
千葉県消防学校

令和8年4月9日（木）、千葉県消防学校大講堂において、消防職員初任科第181期入校式が行われ30所属148名の若々しい学生が入校し、9月までの6か月間の厳しい研修が始まりました。

入校式は、各消防（局）本部消防長が見守る中、厳粛に執り行われ、一同敬礼の後、開式のことば、国歌斉唱、入校生指名点呼に続き齋藤千葉県消防学校長の式辞が述べられ、来賓として千葉県知事（代理　久本防災危機管理部長）、石橋千葉県消防協会長、千葉県消防長会長（代理　三代川副会長）からの祝辞がなされました。

続いて、入校生代表（四街道市消防本部　髙木壮尚君）が宣誓を行い、研修に励み一人前の消防職員になる旨の誓いが述べられました。

齋藤消防学校長

久本防災危機管理部長

三代川消防長会副会長

石橋消防協会会長

入校生宣誓（四街道市消防本部　髙木君）

第76回千葉県消防大会

令和8年3月17日（火）、千葉市中央区にある「青葉の森公園芸術文化ホール」において、「第76回千葉県消防大会」が行われました。

この大会は、消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を図るため、千葉県、（公財）千葉県消防協会、千葉県少年女性防火委員会の主催により毎年行われています。

当日は開会のことばに始まり、国歌斉唱、消防殉職者に対する黙とうに続き、熊谷千葉県知事、石橋消防協会長の挨拶、武田千葉県議会議長の来賓祝辞の後、それぞれの表彰と叙勲や褒章等の受章者の紹介が行われました。

受章された皆様、また御家族の皆様、誠におめでとうございました。

第76回千葉県消防大会受章者等一覧

表彰種別	表彰者数
千葉県知事表彰	特別功労章15名、永年勤続功労章59名、配偶者功労感謝状29名 千葉県石油コンビナート等防災関係表彰1団体 消防団協力事業所感謝状3団体
千葉県消防協会長表彰	特別功労章10名、配偶者功労感謝状3名、永年勤続功労章345名、 配偶者功労感謝状235名、功績章30名、表彰状7名、特別表彰1機関、感謝状10名
千葉県少年女性防火委員会長表彰	優良幼年消防クラブ表彰1クラブ
消防庁長官表彰	功労章8名、永年勤続功労章101名、救急功労者表彰1名、 消防団等地域活動表彰2機関
日本消防協会長表彰	功績章31名、精績章74名、勤続章268名
叙勲・褒章等	春の叙勲12名、秋の叙勲14名、第44回危険業務従事者叙勲34名 第45回危険業務従事者叙勲36名、春の褒章4名、秋の褒章3名 安全功労者総務大臣表彰1名、 文化の日千葉県功労者表彰3名

千葉県知事表彰

日本消防協会長表彰

千葉県消防協会長表彰

万歳三唱

第78回 日本消防協会定例表彰式

令和8年3月6日（金）、「第78回日本消防協会定例表彰式」がニッショーホールで挙行されました。表彰式には、全国の消防団員、消防職員、消防協会関係者等のほか、高橋総務副大臣、大沢消防庁長官をはじめとする来賓の方々が多数御出席されました。

式典は、日本消防協会旗入場から始まり、開式の辞、国歌斉唱、消防殉職者への黙祷、日本消防協会秋本会長の式辞と進み、永年にわたる顕著な功績が認められ、特別表彰「まとい」10団を初め、特別功労章10名、優良消防団（表彰旗）34団、優良消防団（竿頭綬）88団、功績章859名、精績章2,058名、勤続章9,600名、優良女性消防隊（表彰旗）7隊、優良女性消防隊員（功績章）6名、永年勤続職員表彰5名の表彰が行われました。

なお、本県では、功績章31名、精績章74名、勤続章268名が受章しました。

わが町の消防団　習志野市消防団

■首都圏のベッドタウンとして発展する街

千葉県北西部に位置する習志野市は、古くは軍隊の街として発展しました。高度経済成長期に海岸部の埋め立てが進み、現在は面積20.97平方キロメートル、人口約17.5万人の文教住宅都市となっています。東京から30km圏内で交通網が発達し、JR津田沼駅南口の再開発により高層マンションが建ち並ぶなど、首都圏のベッドタウンとして著しく発展しています。

■ 音楽と自然、スポーツが調和する魅力

本市は「あしたのハーモニーが響くまち 習志野」を掲げる、音楽に親しみ自然と調和する街です。ラムサール条約登録湿地「谷津干潟」など豊かな自然があふれ、市内の学校は毎年全国の音楽コンクールで栄誉に輝いています。「美爆音」で有名な市立習志野高校もそのひとつです。

スポーツも盛んで、同校のほか、社会人アメフトの強豪「オービックシーガルズ」の本拠地や、大相撲「阿武松（おうのまつ）部屋」があります。ご当地グルメ「習志野ソーセージ」も有名です。

■ 習志野市消防団の体制と新たな取り組み

習志野市消防団は、飯田裕一団長以下165名（令和8年4月現在）で組織され、1団本部・8分団で構成されています。うち16名の女性団員が各分団に所属し、災害対応や救命講習などで活躍しています。

各分団には消防ポンプ自動車（CD-I型）を配備し、さらに令和7年度には総務省消防庁から無償貸与を受け、車両総重量3.5t未満（普通免許対応）の消防車両を導入しました。これにより災害対応力の更なる向上と、団員の活動しやすさへの改善を図っています。

■ 地域防災力の強化と処遇改善

日ごろから、規律や機械器具の取扱い、放水、車両操縦などの定期訓練を実施しています。春・夏・秋季の全体訓練では、火災想定やグループワーク形式で災害対応を学びます。また、市や町会の防災訓練、学校での普通救命講習にも積極的に参加し地域防災力の強化に努めています。

体制の充実にも力を入れ、令和5年に「本部員（本部付け分団長階級）」を新設し、団本部と各分団の橋渡しや教育指導を担っています。これらの日々の活動が認められ、令和7年には、総務省消防庁長官から「消防団等地域活動表彰」を受章しました。

■ おわりに

火災や、今後懸念される大地震、頻発する台風などの自然災害に的確に対応するため、私たちはこれからも訓練を積み重ねます。「我が街は自分たちの手で守る」という強い使命感のもと、団員一同が一致協力し、地域住民の皆様の安心・安全のために活動してまいります。

東南 西北

千葉市消防局ヘリと連携訓練を実施

東南 西北

銚子市消防本部

銚子市消防本部では、旧銚子市立第六中学校において、千葉市消防局ヘリとの連携訓練を実施しました。

この訓練は、令和7年11月20日（木）、11月27日（木）に消火訓練、救助訓練を2日間実施し、千葉市消防局ヘリと航空消防防災体制の充実強化及び災害時における連携強化を目的としています。

消防ヘリは、上空からの消火や、要救助者の吊り上げ救助など様々な状況で活躍する場があり、消防ヘリを要請した際には、地上との連携活動がとても重要となります。

今回の訓練では、実災害に向けて、消火訓練、救助訓練を通じて、千葉市消防局ヘリとの連携を強化する貴重な機会となりました。

火災予防広報と消防団員募集活動を実施

東南 西北

市原市消防局

市原市姉崎消防署有秋分署は、令和7年秋季全国火災予防運動の一環として、地域交流の場である管内の公民館で開催された「有秋フェスティバル」に参加し、火災予防広報活動および消防団員募集のPR活動を行いました。

あいにくの天候ではありましたが、子どもたちには時間をかけて丁寧に広報活動を実施することができました。今後も地元消防団と連携し、地域防災の輪を広げることで、災害に強い安全なまちづくりを目指してまいります。

ミキサー車による供給支援訓練を実施

東南 西北

鎌ケ谷市消防本部

鎌ケ谷市消防本部では、令和7年11月29日（土）、北海道日本ハムファイターズ鎌ケ谷スタジアム駐車場において、「災害時等における消防用水の供給支援に関する協定」に基づく訓練を実施しました。

この訓練では、千葉北部生コンクリート協同組合の協力を得て、コンクリートミキサー車に積載した水を簡易防火水槽へ運搬し、その水を消防団ポンプ自動車から放水いたしました。

今後も関係機関との連携活動がスムーズに行えるよう訓練を実施し、震災や大規模火災時の消火活動に活かしてまいります。

西北 東南 勇気ある人々の連携プレーで心肺停止の男性を救命 適切な救命処置で尊い命を救った３名に北消防署長から感謝状を贈呈

船橋市消防局

船橋市北消防署では、令和7年11月27日(木)に消防協力者に対して、感謝状贈呈式を行いました。

当事案は、令和7年8月に、市内公民館において、地域のスポーツサークルの関係者が突然倒れて心肺停止状態となり、その場に居合わせた同サークルの関係者1名と公民館職員2名が一致協力して、救命処置を施した事案になります。

迅速な119番通報を行い、適切な胸骨圧迫及びAEDを使用した救命処置を行うことで、傷病者を救命しました。

その後、傷病者は順調な回復を見せ、無事に社会復帰をされました。

3名の連携によって、人命が救われた見事な事例でした。

勇気ある人々の連携プレーで
心肺停止の男性を救命

西北 東南 繁華街にて夜間特別査察・指導広報を実施

松戸市消防局

松戸市消防局では、令和7年12月5日(金)にJR松戸駅西口周辺で、夜間特別査察及び指導広報を実施しました。

繁忙期を迎える繁華街で、火災が発生した際に関係者が適切な消火、避難、通報が実施できるよう指導するとともに、必要な設備の維持管理状況を確認し、建物利用者の安全を守ることを目的として、消防局予防課、管轄である西口消防署及び松戸警察署生活安全課と合同で検査等を行い、多くの市民への防火意識向上が図れました。

今後も各関係機関と協力しながら、市民の安全・安心への取り組みを継続的に実施します。

西北 東南 大規模物品販売店舗にて歳末特別査察を実施

松戸市消防局

松戸市消防局は、令和7年12月9日（火）年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、多くの人出が予想される大規模物品販売店舗テラスモール松戸の歳末特別査察を実施しました。

査察は、猪股克哉小金消防署長が、消防用設備や防火戸・防火シャッター等の維持管理状況、補助散水栓の使用方法や避難経路の状況を確認しました。

消防職員が、防火管理に取り組んでいる従業員に対して火災発生時の対応確認を行ったところ、速やかに的確な行動ができており、「自分達の職場は自分達が守る」という自主防火管理の意識が、大変高く感じられました。

日々の動き

防災危機管理部 / 消防協会　共同編集

令和8年5月・6月

5月15日　千葉県女性防火クラブ連絡協議会監査
　　千葉県女性防火委員会監査
19日　千葉県女性防火委員会
22日　消防協会監事会
27日　千葉県女性防火クラブ連絡協議会
29日　消防協会定時理事会
6月29日　消防協会定時評議員会・臨時理事会

2026年度　全国統一防火標語
「火の確認 いい日を支える いい習慣」

＜表紙の説明＞

谷津バラ園（千葉支部）

習志野市谷津バラ園は千葉県習志野市にある、800種類・7,500株のバラが咲き誇る人気の庭園です。春と秋の見頃には色とりどりの世界各国のバラが園内を彩り、甘い香りに包まれながら散策を楽しむことができます。園内には、整備された遊歩道や休憩スペースもあり、写真撮影やバラに包まれながらゆったりとした時間を過ごすのに最適です。家族連れからバラ愛好家まで幅広く親しまれる四季の魅力が感じられるスポットです。